

技術開発事例	共同研究 紬織物を用いた装身具の開発	
【共同研究先】	有限会社 工房ゆりーこ	
センター提案型共同研究として「紬織物を使った装身具の開発」を行いました。		
<p>■ 目的</p> <p>彫金技術を使った紬の経糸（きりすね部）の利用提案を目的としました。また、リサイクル需要や高齢社会を背景に、装身具として手紬糸の風合いを活かした服装小物の開発を行いました。</p>		
<p>■ 結果</p> <p>○店頭調査：アクセサリ類を都内百貨店、関連展示会、県内専門店等で店頭調査 ○アイデア発想：マインドマッピング法によるアイデア発想 ○商品企画：紬糸を利用したアクセサリを企画立案 ○試作：風合い、商品ターゲット、市場性をコンセプトに試作開発 ○テスト販売：ねんりんピック 2007 及び店売りで 50 個、28 万円を売上げ ○新聞等掲載：タウン誌 wasse 平成 20 年 1 月号「トップインタビュー」 ○展開：きりすね利用研究会(仮)として計画中</p>		
		
<p>開発したメガネホルダー (中央の穴にメガネのツルをかける)</p>		<p>開発したメガネホルダー (下部の輪にメガネのツルをかける)</p>
基礎となった事業	平成 19 年度 オンリーワン技術開発支援事業（共同研究）	
担当部門	紬技術部門 主任研究員佐藤茂、主任本庄恵美 tel : 0296-33-4154	